

## 12回目の全国へ 小坂ジュニア

11月8日、9日に天草市で開催された「第8回春季小学生男子ソフトボール大会県予選」で、小坂ジュニアソフトボールクラブが2年ぶり3回目の優勝を勝ち取りました。最速93kmのボールを投げる、5年生エースの本田大晋くんを中心に、決勝戦を含む5試合中3試合がノーヒットノーランと堅い守りで勝ち進み、決勝も相手を完封。来年3月27日から神奈川県で開催される、春の全国大会に出場します。



春夏あわせ12回目の全国大会に挑む小坂ジュニアの選手たち



【練習を見学に来ませんか?】  
部員(小学生男女)を募集しています。平日18時から20時まで、町民グラウンドで練習しています。

## うがい用のお茶を贈呈

11月25日、郡内の茶業後継者でつくる上益城茶業青年会(野口大樹会長、9人)から、町内の全小学校にお茶パック33\*が贈られました。今年で6回目。野口会長は「郡内で生産されたおいしいお茶です。お茶うがいでインフルエンザの予防と、お茶に親しんでもらえればうれしいです」と増永信介教育長へ贈呈されました。お茶うがいは、お茶に含まれているカテキンが、インフルエンザの予防に効果があるといわれています。町内の小学校では、12月から2月までお茶うがいが行われています。



野口会長から増永教育長へお茶が贈られた



ツアーに参加した参加者たち

## 鼎蔵の盟友を訪ねて

4年前、人、町とふるさとのつながりをテーマに発足したNPO法人「ふるさと共有」(梶本玉子代表)。10月26日、27日、郷土の先哲「宮部鼎蔵」の盟友、吉田松陰の命日祭(27日)に合わせ、山口県萩市への第4回史蹟探訪を企画しました。梶本代表は「萩市長や山本先生(吉田松陰顕彰会代表)など、大勢の人たちに大歓迎を受け、42人の参加した皆さんも充実した企画だったと喜んで貰えた。宮部、吉田両先生の生涯の友として萩の人たちの意識の深さを知り、この繋がりを今後も大切に続けていきたい」と笑顔で話しました。

## みんなが笑顔 ふれあい祭り

11月9日、高木小学校体育館で第7回高木ふれあい祭りが開催されました。公民館高木分館(園田宏紀館長)主催。祭りでは保育園や小学校、また高木地区住民による踊りや歌謡曲のほか、PTAの二人羽織による劇など、バラエティに富んだ出し物が披露されました。また、体育館内では、木目込みで作成されたバラの押絵などの芸術作品が展示されました。会場の外では高木地区で生産された農産物の販売も行われ、会場は一日賑わっていました。



PTAによる二人羽織



笑顔で花を植える参加者

## 恐竜博物館前には花がいっぱい

11月11日、恐竜博物館前シンボルロードの花壇を中心に、パンジーやビオラなど1600本が植えられました。植えたのは町ボランティア協議会などでつくる「シンボルロード花壇協議会」や御船高校生など約60人。同協議会では、花壇への植栽を年2回実施しており、植栽以外にも定期的に、シンボルロード沿いの花壇の草取りや周辺のゴミ拾いを行っています。

## 木倉の役者が勢ぞろい

11月23日、第22回ふるさとふれあい木倉まつり「はばたけ木倉 伝えよう未来に」が木倉小学校体育館で行われました。木倉公民館・木倉区長会主催。満員の体育館では、PTAや体育協会などの団体代表によるカラオケや、かくし芸がステージで発表されました。かくし芸は木倉全9区が発表。各区の趣向を凝らした芸に会場は盛り上がりました。大賞には、小路区の「今年話題は…」が選ばれました。



小路のかくし芸「今年話題は…」

## 料理の先生は区長さん

11月23日、南田代集会所で南田代第1区、第2区の小学生を対象とした「南田代子ども料理教室」が行われました。同区に住む山下菜緒さん(七滝中央小6年)が料理を教えてもらいたいと、区長にお願いし初開催。山川雅弘区長(南田代第2区)ら4人が子どもたち3人に、炊き込みご飯や青菜汁などの料理を教えました。山川区長は「今後は、地域の高齢者を対象に料理教室を計画したい」と話しました。



男性料理教室に通う山川区長に料理を教わる子どもたち